

「これからのテレワークのあり方」

調査研究に関するアンケートご協力をお願い

2021年3月吉日
(公財)中部産業・労働政策研究会

中部産業・労働政策研究会（以下、中部産政研）は、中部地方の主要な企業と労働組合が発起人となって1988年に設立された研究機関で、労使がかかえる中長期的な課題につき毎年テーマを定め、実証的な調査研究を行っております。今年度は、「これからのテレワークのあり方」をテーマとし、職場における実態の具体的な調査を進めていきます。

働き方改革などの取り組みに伴い、在宅勤務を含む「テレワーク」を導入する企業は昨今増えてきていますが、組織の規模や業務の性質など職場ごとにも、実際の運用や効果には大きなバラつきがあるようです。

そこで、テレワーク経験者の意識や職場の実態を調査して現状を把握し、職場へ入社した時との比較や現在の課題を洗い出し、柔軟な働き方を通して労働生産性の向上などにどうつなげるかの考察を通して、これからのテレワークのあり方や取り組みの方向性等を提言することを目的に、本調査を企画しました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解賜りご回答へのご協力をお願い申し上げます。

回答にあたって

1. 10～15分ほどでご回答いただけます。
2. ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、個人を特定したり、評価につなげることは絶対にありませんので、ありのままをご回答ください。
3. 回答日現在の状況でご回答ください。
4. 選択肢がある場合は該当する番号を、数値欄には数値を、自由記述欄にはご意見等をご記入ください。
5. ご回答いただいた結果は本研究の研究主査が分析し、調査結果や各種の提言について、本年秋季実施予定の「公開セミナー」での講演や最終報告書（書籍）の発刊、中部産政研のホームページへの掲載を通して、研究内容を広く発信する予定です。

<参考：研究主査> 弘中 史子 教授（中京大学 総合政策学部）
濱田 知美 講師（中部大学 経営情報学部）

【記載内容に関するお問い合わせ】

(公財)中部産業・労働政策研究会 三浦 孝之（みうら たかゆき）
TEL 0565-27-2731 E-mail: miura@sanseiken.or.jp

※本調査における下記の用語の定義は、以下の通りといたします。

「職場」:あなたが所属する最小の組織範囲(グループ、課など)

「上司」:あなたが業務報告をしたり、指導を受ける直属の管理・監督者のこと

「部下」:あなたが業務報告を受けたり、指導をする職場のメンバーのこと

「同僚」:あなたの職場の上司以外のメンバーのこと

問. 項目ごとに最も当てはまる回答番号を1つ選び、○をつけてください。

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
1	私の仕事は、自分でスケジュールを決めやすい	1	2	3	4	5
2	私の仕事は、自分でやり方・進め方を決めやすい	1	2	3	4	5
3	私の仕事は、社外とのやりとりが欠かせない	1	2	3	4	5
4	私の仕事は、職場のメンバーとの共同作業が欠かせない	1	2	3	4	5
5	私の仕事の多くは、定型業務である	1	2	3	4	5
6	私の仕事は、アイデアの着想や発案が求められる	1	2	3	4	5

	設 問	ほとんど従事 していない	10%以下	11~20%	21~30%	31~40%	41~50%	51%以上
7	私の職場では、現在おおよそこれくらいの割合の従業員がテレワークに従事している	1	2	3	4	5	6	7

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
8	私の職場では、テレワークか出社かをある程度自由に選択できる	1	2	3	4	5
9	私の担当業務は、テレワークをしにくい	1	2	3	4	5
10	私は仕事を段取りよく進められる	1	2	3	4	5
11	私はテレワークでやる仕事と出社時にやる仕事を分けている	1	2	3	4	5
12	私は対人コミュニケーションが得意な方である	1	2	3	4	5

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
13	私は文字で伝えるのが得意な方である	1	2	3	4	5
14	私はキーボード入力が早い方である	1	2	3	4	5
15	私はテレワークに必要な情報機器やアプリケーションにすぐ慣れる	1	2	3	4	5
16	私は、対面の会議では、たとえ無駄と思っても、その場にいることが大切であると思う	1	2	3	4	5
17	個人的な事情で、残業をしにくい状況にある	1	2	3	4	5
18	家族は、テレワークに理解を示している	1	2	3	4	5
19	テレワークは、家族との時間が増えるからうれしい	1	2	3	4	5
20	テレワーク中は、家族の世話もしなければならぬので大変である	1	2	3	4	5
21	自宅の通信環境は問題ない	1	2	3	4	5
22	家庭の事情でテレワークを避けたい	1	2	3	4	5

	設 問	ある	ない
23	自宅にテレワークのためのスペースがある	1	2

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
24	私の職場では、電子ファイルの共有ができています	1	2	3	4	5
25	私の職場では、決裁の電子化ができています	1	2	3	4	5
26	私の職場では、社外にいてもシステムにアクセスして必要な情報を得ることができる	1	2	3	4	5

	設 問	週に4日以上	週に2～3回程度	週に1回程度	月に2～3回程度	月に1回程度	月に1回未満 (ほとんど 使用しない)
27	社内のやりとりで映像・音声つきのWEB会議を活用する頻度	1	2	3	4	5	6
28	社内のやりとりで音声通話を活用する頻度	1	2	3	4	5	6
29	社内のやりとりで電子メールを活用する頻度	1	2	3	4	5	6
30	社内のやりとりでチャットを活用する頻度	1	2	3	4	5	6

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
31	対面のコミュニケーションと比較して、映像・音声つきのWEB会議は、言いたいことを伝えやすい	1	2	3	4	5
32	対面のコミュニケーションと比較して、音声通話は、言いたいことを伝えやすい	1	2	3	4	5
33	対面のコミュニケーションと比較して、電子メールは、言いたいことを伝えやすい	1	2	3	4	5
34	対面のコミュニケーションと比較して、チャットは、言いたいことを伝えやすい	1	2	3	4	5
35	対面のコミュニケーションと比較して、映像・音声つきのWEB会議は、相手の言った意図がわかりやすい	1	2	3	4	5
36	対面のコミュニケーションと比較して、音声通話は、相手の言った意図がわかりやすい	1	2	3	4	5
37	対面のコミュニケーションと比較して、電子メールは、相手を書いた意図がわかりやすい	1	2	3	4	5
38	対面のコミュニケーションと比較して、チャットは、相手を書いた意図がわかりやすい	1	2	3	4	5

	設 問	出社時の方が非常に高い	出社時の方が高い	同じくらい	テレワーク時の方が高い	テレワーク時の方が非常に高い
39	出社時とテレワーク時で、アイデアの着想・発案の生産性は、どちらが高いですか	1	2	3	4	5
40	出社時とテレワーク時で、定型業務の生産性は、どちらが高いですか	1	2	3	4	5
41	出社時とテレワーク時で、3人以上の共同作業の生産性は、どちらが高いですか	1	2	3	4	5

	設 問	出社時の方が非常に高い	出社時の方が高い	同じくらい	テレワーク時の方が高い	テレワーク時の方が非常に高い
42	出社時とテレワーク時で、仕事の満足度はどちらが高いですか	1	2	3	4	5
43	出社時とテレワーク時で、仕事のモチベーションはどちらが高いですか	1	2	3	4	5

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全くそう思わない
44	テレワークにおいては、総じて仕事の成果が上がる	1	2	3	4	5
45	テレワークにおいては、総じて仕事のはかどる	1	2	3	4	5
46	テレワークにおいては、話しかけられて仕事を中断することが減る	1	2	3	4	5
47	口頭で伝えるとすぐにすむのに、テレワークでは文字で伝えることが多いので煩わしい	1	2	3	4	5
48	テレワークでは、自分の言いたいことをタイミングよく伝えられない	1	2	3	4	5
49	テレワーク導入で、気軽な議論・相談の機会が減っている	1	2	3	4	5
50	対面会議が映像・音声付きのWEB会議になると、意見が活発に出ない	1	2	3	4	5
51	上司はテレワーク時に、明確な指示を出してくれる	1	2	3	4	5
52	上司はテレワーク時に、適切なフィードバックを返してくれる	1	2	3	4	5
53	テレワーク時の私の成果を、上司は適切に評価している	1	2	3	4	5
54	テレワーク時の私の意欲や努力を、上司は適切に評価している	1	2	3	4	5
55	テレワーク時は上司にコンタクトを取るの難しい	1	2	3	4	5
56	テレワーク時は上司に質問しにくくなる	1	2	3	4	5
57	テレワーク時の上司からのレスポンスは早い	1	2	3	4	5

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
58	テレワーク時の上司や同僚からの 問いかけに、すぐ返事をするように している	1	2	3	4	5
59	上司はテレワーク時に私の仕事を 細かくコントロールしようとする	1	2	3	4	5
60	テレワーク時は、上司から頻繁に メールやメッセージが来て対応に 困る	1	2	3	4	5
61	テレワーク時は、上司と仕事に関 する情報のやりとりが減る	1	2	3	4	5
62	テレワーク導入後は、入社時に上 司と積極的に対面で会話をするよ うになった	1	2	3	4	5
63	テレワーク時に、自分の仕事の計 画を、上司にシェアしている	1	2	3	4	5
64	テレワーク時に、仕事の成果を、上 司に適宜報告している	1	2	3	4	5
65	上司はオンラインでも、仕事に関係 のない雑談や世間話をする	1	2	3	4	5
66	チャット形式であれば、上司と仕事 に直接関係のない話をしやすい	1	2	3	4	5
67	上司はオンラインでも、職場交流の 機会を積極的に設けている	1	2	3	4	5
68	上司は、テレワークに必要な情報 機器やアプリケーションに慣れるの が早い	1	2	3	4	5
69	上司は、テレワークの導入に積極 的である	1	2	3	4	5
70	テレワーク時は、職場の同僚との 仕事に関する情報のやりとりが減 る	1	2	3	4	5
71	テレワーク時でも、必要な時は職 場の同僚とすぐに打ち合わせでき る	1	2	3	4	5
72	テレワーク時は、職場の同僚と雑 談や世間話をする機会が減る	1	2	3	4	5
73	仕事と直接関係のない雑談や世間 話も、チームワークの維持に役立 つ	1	2	3	4	5
74	職場のオンライン飲み会や交流会 は、チームワークの維持に役立つ	1	2	3	4	5
75	チャット形式であれば、職場の同僚 と仕事に関係のない話をしやすい	1	2	3	4	5

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
76	絵文字やスタンプは、気持ちを伝えやすい	1	2	3	4	5
77	テレワーク導入後、チームワークに悪影響が出ている	1	2	3	4	5
78	テレワーク時においては、職場の人間関係のストレスが減る	1	2	3	4	5
79	テレワーク中は、他職場や会社全体の動きがつかみにくい	1	2	3	4	5
80	テレワーク中は、他職場の人と知り合う機会が減る	1	2	3	4	5
81	テレワーク中も、他職場の人と交流の機会を持ちたい	1	2	3	4	5
82	テレワーク中も、他職場の人と仕事以外のやりとりや交流を持つことができている	1	2	3	4	5
83	テレワークをすると、上司や同僚から相談しにくいと思われそうである	1	2	3	4	5
84	テレワークをすると、上司や同僚から仕事を頼みにくいと思われそうである	1	2	3	4	5
85	テレワークをすると、上司や同僚から仕事をサボっていると思われそうである	1	2	3	4	5
86	テレワークをすると、入社する上司や同僚の負担が増加しそうである	1	2	3	4	5
87	テレワークをすると、誰かから仕事について教えてもらえる機会を逃しそうである	1	2	3	4	5
88	テレワークをすると、責任のある仕事を任せてもらえなくなりそうである	1	2	3	4	5
89	テレワークをすると、昇進や昇給に差し支えそうである	1	2	3	4	5
90	テレワークをすると、人事異動の希望が通りにくくなりそうである	1	2	3	4	5
91	入社時は、テレワークをする同僚の仕事をカバーしなければならぬから不満である	1	2	3	4	5

注：83. 84. 85. 86. 89. 90 の項目は、パーソル総合研究所（2020）の『新型コロナウイルス対策によるテレワークへの影響に関する緊急調査』の質問項目を一部修正して引用している。

	設 問	強くそう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
92	私の職場は、対面を重視しすぎである	1	2	3	4	5
93	対面・オンライン併用の会議は、できる限り対面で参加したい	1	2	3	4	5
94	テレワーク時は、仕事に必要な情報が得にくい	1	2	3	4	5
95	テレワークは、働く時間を柔軟に選択できる	1	2	3	4	5
96	テレワークは、働く場所を柔軟に選択できる	1	2	3	4	5
97	テレワークは、通勤時間が減るのでうれしい	1	2	3	4	5
98	環境が許せば、もっとテレワークをしたい	1	2	3	4	5
99	新型コロナウイルス感染症流行の収束後も、テレワークをしたい	1	2	3	4	5
100	サテライトオフィスを活用して、テレワークをしたい	1	2	3	4	5
101	将来テレワークが定着すれば、住む地域を変えたい	1	2	3	4	5
102	将来テレワークが定着すれば、副業をしたい	1	2	3	4	5

103 あなたにとってのテレワークと出社の理想の時間配分は、テレワークが何割か教えてください。
(0～10のいずれかの数字で)

割

	設 問	はい	(※)いいえ
104	あなたは部下がいますか	1	2

「1. はい」の場合、引き続き下記の『部下のいる上司への質問』1～9をご回答ください。

(※)「2. いいえ」の場合、次ページ『FS1』以降をご回答ください。

	設 問	3人以下	4～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上
1	あなたの部下の人数を教えてください	1	2	3	4	5	6

FS6 小学生以下の子供がいる場合には、その人数を教えてください。 _____ 人
(いない場合は「0」とご記入ください)

FS7 自宅で介護が必要な人がいる場合には、その人数を教えてください。 _____ 人
(いない場合は「0」とご記入ください)

FS8 あなたの自宅の世帯人数を教えてください。 _____ 人
(単身の場合は「1」とご記入ください)

FS9 あなたの片道の通勤時間を教えてください。 _____ 分
(分で換算してください)

FS10 あなたの通勤手段を教えてください(○は1つ)。

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車(四輪・二輪) 4. 公共交通機関(電車・バス)

FS11 あなたがはじめてテレワークをした時期(年・月)を教えてください(年:西暦下2桁)。
_____ 20 _____ 年 _____ 月

FS12 あなたが最後にテレワークした時期(年・月)を教えてください(年:西暦下2桁)。
_____ 20 _____ 年 _____ 月

FS13 現在もテレワークしている場合、月に何日程度行っているか教えてください。
(テレワークを全くしていない場合は「0」とご記入ください) _____ 日

FS14 現在もテレワークしている場合、週あたりの平均的なテレワーク累計時間を教えてください。
(テレワークを全くしていない場合は「0」とご記入ください) _____ 時間

■ 『テレワーク』に関して感じていることをご自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。